グランドパフォーマンス（LIVE SDD 2017）

LIVE SDD 2017 におけるグランドパフォーマンス

～聞こえてる？わたしたちが願う「ゼロ」の声～

全国から応募してくれた、たくさんの小中学生を代表して、全国 4 地区から 4 名の最優秀賞受賞者が、1 万人を超える来場者に向けて自分の作品に込めた「飲酒運転根絶への想い」を伝えました。

ライブには、たくさんの有名アーティストとパーソナリティが「飲酒運転根絶」を合言葉に集結。それぞれが、“自分たちにできることを”と、飲酒運転をなくすために、歌やトークとともに、アーティスト自身が書いた書道メッセージで想いを表現しました。

ステージでは、アーティストのメッセージとともに、4人の子どもたちによる書道パフォーマンスが行われました。子どもたちは、一人ずつ自分の作品に込めた思いを発表したあと、子どもたちが書家の森大衛氏とともに自分の書道メッセージを書き、新たなひとつの作品を作り上げました。エンディングでは、総合司会の小倉智明さんのメッセージとともに、この作品と子どもたちを中心に、アーティストと会場にいるライブ参加者全員が「Heal the World」を合唱しながら、飲酒運転根絶の祈りと決意を新たにしました。

Offical Photo(LIVE SDD 2017)

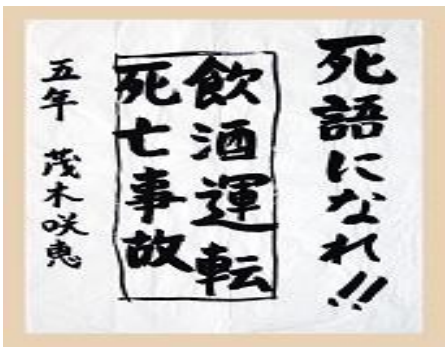
[こどもたちのコメント]

(1)北海道・東北ブロック

對馬　愛佳さん

お酒を飲んで運転することは、一瞬にして大事な命も家族も信用も失ってしまう絶対に許されない犯罪です。だから、お酒を飲んで運転しては絶対にダメという思いで書きました。また、命という文字を大きくして、命が家族と信用を支えていて、命がなくなると全てが崩れてなくなるということも表しています。」

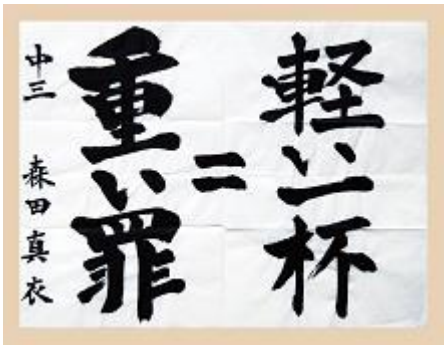
(2)関東・中部ブロック



茂木　咲恵　さん

「飲酒運転死亡事故が、この世からなくなり、死語になればいいのになぁという思いを込めて書きました。四角の囲みは、遺影の額をイメージして、『飲酒運転死亡事故』という文字が亡くなったということをイメージして書きました。」

(3)近畿・中四国ブロック



森田　真衣 さん

「お酒を飲んだけど、ちょっとだけだから、と軽い気持ちで運転するということは、人の命を奪うことにつながる重い罪であるということを伝えたくて書きました。軽いと重いは相対する文字ですが、軽いという文字は軽く見えるように、重いという文字は重く見えるように工夫して書きました。」

(4)九州・沖縄ブロック

山北　鈴夏 さん

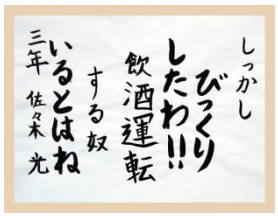
「福岡市では、飲酒運転による大きな事故がありました。その事故で３人の子どもの命が奪われました。飲酒運転した人もその周りの人も闇の中に吸い込まれていきました。だから、私はこのメッセージを書きました。『明』という文字を工夫して、古代文字で書きました。」

[各地の優秀作品]

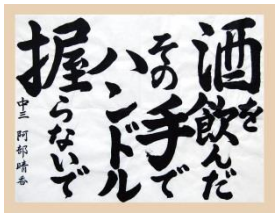
北海道・東北ブロック

【優秀作品４点】

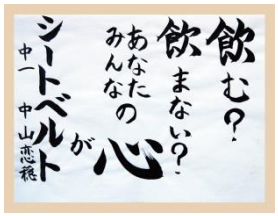
小学５年　小野 英凜さん



小学３年　佐々木 光さん



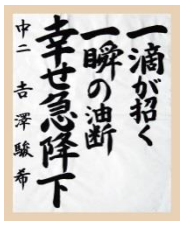
中学３年　阿部 晴香さん



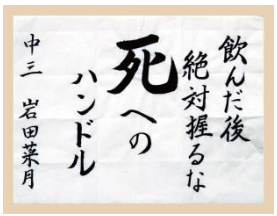
中学１年　中山 恋穏さん

関東・中部ブロック

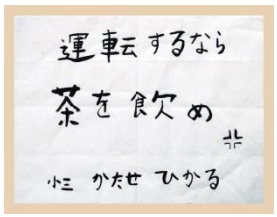
【優秀作品４点】



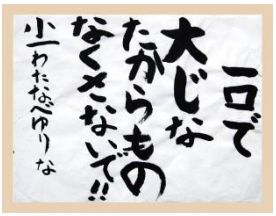
中学２年　吉澤 駿希さん



中学３年　岩田　菜月さん



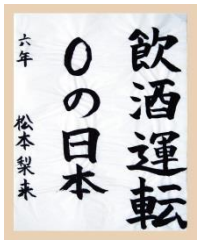
小学３年 かたせ ひかるさん



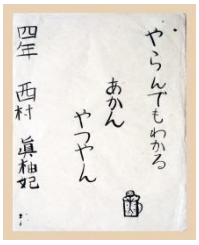
小学1年 わたなべ ゆりなさん

関西・中四国ブロック

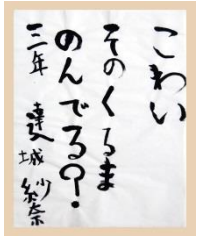
【優秀作品４点】



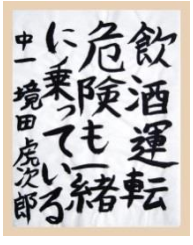
小学６年　松本 梨来さん



小学４年 西村 眞柚妃さん



小学３年　達城　紗奈さん



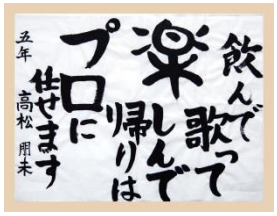
中学１年　境田 虎次郎さん

九州・沖縄ブロック

【優秀作品４点】

小学２年　こが れいさん

中学２年　中馬 菜那さん



小学５年　高松 朋未さん

小学３年　松本 彩花さん